

監督・競技者注意事項

- 1 本大会は2024年度（公財）日本陸上競技連盟規則及び本大会申し合わせ事項による。
- 2 練習はトラックの外側を使用できるが、ホースストレートの外側（スタンド前）については使用することができない。状況に応じてバックストレート等を開放するときがある。ただし、跳躍・投てきは係員の指示により実施する。跳躍競技・投てき競技の練習は、出場確認後、役員の指示に従って行うものとする。
- 3 主競技場の競走路及び助走路は全天候舗装である。スパイクのピンの長さは9mm以下とする。ただし、走高跳・やり投のピンの長さは12mm以下とする。これらのスパイクピンの直径は、先端が4mm以内、スパイクピンの数は11本以内とする。走路の保全と競技者の安全のために、競技規則TR5を厳守されたい。競技用シューズの靴底については競技規則TR5（シューズ）を適用する。
- 4 招集について
 - ① 招集は1500mスタート付近の器具庫内で行う。
 - ② 招集はプログラムの競技日程に記載の時間内に行うこと。
また、招集完了時刻に遅れた者は欠場とみなし出場を認めない。
 - ③ 本人が招集所において招集を受ける。ただし、他種目を兼ねて出場する者は、招集所競技者係にその旨を申し出て了解を得ること。（一つの種目に出場していて、他の出場種目と時刻が重なる場合は、当該役員に申し出て了解を得る。）これを怠った者は棄権とみなす。

- 5 アスリートビブスについて（白布に黒文字で作成し他ビブスの裏面や紙は不可とする）
 - ① アスリートビブスは2枚を胸背部に付けること。ただし、跳躍競技はいずれか1枚でよい。
 - ② アスリートビブス・腰ナンバー標識の扱いについて、次の通りとする。

	100m・200m・400m・100mH 110mH・400mH・4×100mR 跳躍競技・投てき競技	800m・1500m・4×400mR	3000m・5000m・3000mSC 5000mW
アスリートビブス	登録番号を各自で用意	登録番号を各自で用意	レーンナンバーを主催者が用意
腰ナンバー標識 ※トラック競技のみ	レーンナンバーを主催者が用意 ※4×100mRは4走のみ	レーンナンバーを主催者が用意 ※4×400mRは2～4走のみ	レーンナンバーを主催者が用意

- ③ 主催者が用意する特別アスリートビブスおよび腰ナンバー標識は、招集でチェックを受ける際に受けとること。なお、主催者が要した腰ナンバー標識、特別アスリートビブスともに**競技後は返却**する。また、腰ナンバー標識用も含め、安全ピンは各自で用意すること。
- 6 トラック競技の組・レーン、フィールド競技の試技順は主催者が抽選し、プログラムで示す。なお、トラック競技における二次予選の組・レーン順は本部で抽選し記録掲示場所に掲示する。（シードレーンは種目により異なり競技規則TR20.4.3.4.5を用いる）
- 7 リレー競技について
 - ① 出場するチームは、オーダー用紙を作成し**12時以降、1組目の招集完了時刻60分前**までに招集所に提出すること。その後、招集完了時刻までに4人そろって招集を受けること。
 - ② 出場するチームのユニフォームは、同一チームと確認できるものとする。

8 競技方法

<トラック競技>

- ① トラック競技は全て電気計時で行う。
- ② スタートは**1回目の不正スタートで、失格とする。**
- ③ 男子5000m・女子3000m・男子3000mSC・男女5000mWは、特別アスリートビブスを使用する。
- ④ 男子5000mは20分、女子3000mは15分、男女5000mWは35分で残り1周を通過できない場合は競技を終了する。

<フィールド競技>

- 1 バーの上げ方は以下のとおりとする。

男子走高跳	最初の高さは競技役員の指示による。その後、1m75までは5cmずつ上げる。
女子走高跳	最初の高さは競技役員の指示による。その後、1m45までは5cmずつ上げる。
男女棒高跳	係員の指示による

- 2 棒高跳の17位決定のためのバーの上げ下げは5cmとする。
- 3 走幅跳、三段跳、投てき競技は、試技を3回とする。

9 警告について

競技規則CR18.5の規定により、不当な行為をした競技者やリレーチームに警告（YC・イエローカード）が与えられることがある。スタート時の不適切行為に関しては、審判長によってYCが与えられることがある。2回のYCを受けた競技者は競技会から除外される。

1 0 助力について

競技区域外で競技者が録画された映像を見ることや録画再生機器を手にしてもよいが、場所などは競技役員の指示に従うこと。

- 1 1 棒高跳用ポール・投てき用具は、検査を受け承認された物に限り使用できる。但し、承認された投てき用具は、競技場の用具と同じ扱いとする。（棒高跳用ポールは該当役員の検査とし、投てき用具は検査時間内に器具庫前で公式計測員の検査を受ける。）なお、検査を受ける用具は日本陸連の検定品であること。

★投てき用具の検査時間 両日とも 8:30～9:00

1 2 県大会進出について

- ① 令和6年度県高校総体8位入賞者（入賞種目に限る、リレーを除く）でシード権を行使する者は直接県新人大会へ出場できる。ただし、その種目で地区予選に出場する者は、上位17名に入らない場合、県大会への出場はできない。
- ② トラック種目、フィールド種目共、上位17名（チーム）は県大会に出場できる。
- ③ トラック種目で次のラウンド決定において同タイムの競技者が出た場合は写真判定を細部まで読み取り優劣を判定する。ただし、それでも判定できない場合は抽選とする。
※ただし、17位の決定において同タイムで着差がない場合は（1/1000秒まで読み取り）、出場枠にプラスして県大会へ出場できる。
- ④ フィールド種目（棒高跳、走高跳以外）で17位の同順位が出た場合は、出場枠にプラスして県大会に進出できる。

※棒高跳は決定戦を行い決定する。（決定戦については競技途中に行う。）

※走高跳については、本予選会で以下の標準記録を突破した者が県大会へ出場することができる。ただし、標準記録突破者が8名に満たない場合、突破者を含めた記録上位8名が県大会に出場できる。

男子：1m75 女子：1m45

- ⑤ 県大会出場枠に参加者が満たない種目（走高跳を除く）の出場権については、招集完了時に県大会出場枠以下（エントリーが出場枠以上でも）であったとき、県大会出場権獲得とする。ただし、招集完了時に出場枠以上で競技が開始された場合、失格等があつて出場枠に満たなくなった時の補充はしない。
- ⑥ シード選手の子選会へのオープン参加は認めない。
- ⑦ リレー競技で県大会出場を決めたチームは、メンバー変更の有無にかかわらず再度本部にて申し込みを行うこと。

男女4×100mR：9月1日（日）8：30まで

男女4×400mR：競技結果の正式通告後

1 3 その他

- ① 競技中の疾病・傷害などの応急処置は主催者側で行う。
- ② プログラムに誤記がある場合は、8：30までに本部まで申し出ること。
- ③ 参加各校の生徒役員（各校2名以上）は、8：15までに受付を済ませ8：30に本部前へ再集合すること。
- ④ 待機場所としてのテント・シート等の設置可能区域は、指定された場所のみとする。
- ⑤ 応援はスタンドで行うこと。トラック・フィールドへの役員・競技者以外の立ち入りを禁ずる。
- ⑥ 大会中は競技マナーを守り、ゴミ処理・貴重品の管理にも留意すること。
- ⑦ 各校の横断幕、のぼり等は正面スタンドには張らないこと。
- ⑧ 競技場の開門は7：00（予定）とする。それ以前には入場しないこと。
- ⑨ 競技会終了後は、直ちに退場すること。
- ⑩ **準備、片付けは中地区の学校を中心に行う。**
- ⑪ 競技終了後は自席の清掃をし、ゴミは各自で必ず持ちかえること。

◆競技会における事故防止について

- ① 競技場では、決められたレーンを守り常に安全確認を怠らない。競技開始前の練習については、アナウンスでレーン規制を連絡するので指示に従うこと。
- ② 競技会に参加の競技役員、競技者、生徒役員以外は、トラック、フィールドに立ち入らない。
- ③ 競技開始前、練習時間においては競技役員・顧問が協力し巡回指導を行うので指示に従うこと。
- ④ トラック・フィールドともに横断する際には周囲の安全確認を行うこと。
- ⑤ 周囲の安全を確認し、審判員・顧問の指示に従い事故防止を何よりも優先すること。

◆撮影に関するお願い（学校関係者のみなさま）

◆競技者の人権保護の観点から、写真・ビデオ撮影について、以下の点にご協力ください

- ① 撮影は全て、スタンドから行ってください。
- ② 盗撮・透過撮影行為防止のため、競技者に迷惑のかかる恐れのある撮影・行動を禁止します。
例・トラック種目のスタート時の前方・後方からの撮影は禁止。
 - ・走高跳、走幅跳、三段跳、棒高跳等の助走後方や着地正面からの撮影は禁止。
 - ・走高跳、棒高跳等のマットに向かった正面（クリアランス動作中）からの撮影は禁止。
 - ・投擲種目における選手の正面からの撮影は禁止。
 - ・競技者がスターティングブロックを調整したりする動作中や試技を待っている間など、準備を行っている際の撮影は禁止。
 - ・その他、競技者の迷惑と思われる撮影は禁止。
- ③ 他者に著しく迷惑をかける行為として主催者側で判断した場合は、すみやかに警察及び関係機関に連絡します。
- ④ 撮影の仕方が不自然な場合や、盗撮が疑われる場合には、競技役員が撮影内容の確認をさせていただく場合があります。
- ⑤ 競技運営上、競技役員判断により、撮影禁止エリアを設ける場合があります。
- ⑥ その他、上記の内容も含めて、競技運営上の都合により（大会当日を含む）変更する場合があります。その際は競技役員指示に従ってください。

盗撮行為や迷惑行為を発見された場合は、お近くの競技役員までお知らせください。
発見次第、記録媒体を没収の上、所轄警察署に通報します。

混成競技県大会出場者

【男子】

7	西 修佑(2)	麻生
17	佐藤 真叶(1)	麻生
327	岡 潤之佑(2)	菅
334	須藤 匠洋(1)	菅
557	高橋 励(2)	川崎市立橋
568	座間 信之介(2)	川崎市立橋
588	神戸マイカ大和(1)	川崎市立橋
869	千葉 由伸(1)	法政二
878	濱田 空希(1)	法政二
885	亀倉 虎太郎(1)	法政二
4123	山本 昊良(2)	修悠館横須賀
4387	松下 歩夢(2)	追浜
4334	田村 界翔(2)	湘南
4913	坂口 大瑚(1)	湘南
4920	鬼塚 悠生(1)	湘南

【女子】

5	齋藤 直子(2)	麻生
325	森川 藍(2)	菅
326	渡辺 ゆう(2)	菅
556	三ヶ尻 実悠(2)	川崎市立橋
874	押田 心寧(1)	法政二
886	川口 紗愛(1)	法政二
896	穴久保 莉心(1)	法政二
4515	中島 優月(2)	鶴沼
4681	山田 結菜(1)	横須賀総合

シード権行使者

※令和6年度神奈川県高等学校総合体育大会陸上競技大会8位入賞者

【男子】

100m	577	笹野	志瑛(2)	川崎市立橘
200m	577	笹野	志瑛(2)	川崎市立橘
200m	835	石丸	達也(2)	法政二
400m	4471	溝川	達生(2)	三浦学苑
1500m	574	小沼	虎白(2)	川崎市立橘
5000m	574	小沼	虎白(2)	川崎市立橘
110mH	587	田川	喜悠(1)	川崎市立橘
110mH	591	茅根	圭一朗(1)	川崎市立橘
110mH	832	元久	伊織(2)	法政二
400mH	853	吉田	明暉(2)	法政二
走高跳	4468	五十嵐	息吹(2)	三浦学苑
走幅跳	4328	光井	涼真(2)	湘南
走幅跳	4676	佐藤	晃大(2)	横須賀総合
三段跳	863	柳澤	響喜(2)	法政二

【女子】

200m	828	喜多	桜子(2)	法政二
3000m	559	伊東	輝恵(2)	川崎市立橘
100mH	865	兒玉	美結(2)	法政二
400mH	4335	馬場	幸子(2)	湘南
砲丸投	582	早乙女	美月(2)	川崎市立橘
やり投	656	後藤	千里(2)	多摩